



YUKINOSATO TU-SIN

雪の里通信

VOL.34

2018. 8. 発行



駐車場を増設しました



雪の里情報館 駐車場を増設しました。

7月18日(水)より駐車枠を増設し、32台分の駐車スペースと身障者スペース2台分の駐車が可能になりました。併せて、正面入り口にスロープも増設しました。駐車場のご利用に関して、これまで満車になる等のご不便をおかけしておりましたが、新しいスペースを確保いたしましたので、引き続きのご来館お待ちしております。

新庄東山焼展～新庄に生きづく伝統～開催のご案内

新庄に生きづく伝統

開催期間
八月三日(金)～九月三十日(日)
開館時間 九時～十七時
場所 雪国ギャラリー
休館日 毎週月曜日

お問い合わせ
雪の里情報館

〒996-0066
新庄市6月町4-15
Tel. 0233-22-7891

QRコード

天保12年(1841年)新庄藩の御用窯として開窯、新庄市唯一の窯元として177年の歴史を持つ。7代目の涌井大介氏は、「伝統技術を生かしながら、その時代にあったデザイン、大きさを考え製作しています。時代とともに変化していった形や釉薬の違いを見て感じてください」と話す。

新庄東山焼きの伝統の継承、継承、7代目の新しい世界をご覧ください。お待ちしております。

- 日時：8月3日(金)～9月30日(日)
- 会場：雪の里情報館 1F 雪国ギャラリー
- 入場無料
- 月曜休館日

『夏雪体験ツアー』を開催しました



毎年恒例の夏休み企画『夏雪体験ツアー』を7月27日(金)に開催しました。

市内、県内の他、遠方からは福島県の小学生と保護者、計37名のご参加をいただきました。

雪の里情報館の「資料展示室」で職員とボランティアガイドから昔の雪国の暮らし、歴史を学んだ後、新庄市農協の「神室ゆきむろ倉庫」を見学、「防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター新庄雪氷環境実験所」にて、人工降雪、吹雪体験、サイエンスショーを見学しました。

その後、雪の里情報館に戻り、雪を使ってスノーアイス作り、熱伝導効果を利用した、氷のペンダント作りを体験していただきました。参加者は、つかの間の涼にお喜びの様子でした。

夏休みの思い出に、また自由研究の参考になれば嬉しいです。ご参加いただき、ありがとうございました。

『新庄のお宝を訪ねよう』を開催しました。



今年で3回目をむかえた『新庄のお宝を訪ねよう』。最上地域史研究会から三浦和枝さんを講師に招き、市内の小学校高学年12名と巡ってきました。子どもたちも、普段行けない新名所の歴史を知る事ができたのではないのでしょうか。



初めの「戸沢家墓所」では、建物の中にあるお墓と雪国ならではの作りに驚嘆。国指定史跡になった理由は、家族の墓と全て「正方形の1階建て」(単層宝形造)ですが、建築年と当時の流行から、作り方が微妙に違うことが非常に珍しそうです。普段知らないことを学べた1日でした。

雪調勉強会のお知らせ

雪調勉強会第14回 緊急課題を考える
『図書館資料はもう必要ない？
保存と活用方法について』

- 日時：8月31日(金) 18:00~19:00
- 講師：新庄市立図書館長 高橋一枝氏
- 会場：雪の里情報館 1F 雪国ライブラリー
- 参加無料(定員30名程度)
- 申込み方法
お電話にてお申し込みください



【お問い合わせ】
雪の里情報館

☎0233(22)7891